

学校だより



はと広場

令和7年 3月 号

さいたま市立北浦和小学校

TEL 048-831-2463

教える資格がある人は・・・

校長 永井 有司

早春の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動に御理解・御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、2月の学校だよりでは「知ってる」「知らない」と題して書かせていただきました。今回はその続きともいえる内容になります。

突然ですが、皆さんは動画再生サイトに対してどのような印象をおもちでしょうか。以前、卒業する6年生に「将来、どんな仕事に就きたいですか」と聞くと、「ユーチューバーになりたいです」という回答が結構多かったものです。その時に好印象を受ける大人は余りいなかったように思います。わたし自身も、「動画をアップするだけで楽しんで稼ごうなんて……」という思いを抱いていたのが事実です。けれども、それから何年も経ち、様々な内容の動画がアップされるようになって、それらの動画が授業でも活用されるような時代になりました。



＝生成AIで作成した学ぶ子＝

最近、わたしは自宅でよく動画再生サイトの動画を見ています。わたしが自宅で見る番組は、音楽鑑賞だったり、趣味の動画だったりしますが、新しい学びにつながるものも最近は多く見えています。全く触れてこなかった内容の動画を見ることも多いので、自分自身の「無知」を知らされると同時に、脳が活性化されていくように感じます。何歳になっても学ぶことの喜びを味わえる存在でありたいものです。さて、動画再生サイトについてですが、見る回数が増えてくると共に、登録者数や再生回数が多い動画がいかに時間をかけ、工夫して作られているのかを知ることとなりました。「将来、ユーチューバーになりたい」という子どもがいた場合、どういう努力をしたら仕事として成り立つのかを考えていくように促していくのが大人の対応ではないかと思うようになりました。反省しきりです。

ところで、「学び続ける者だけが教える資格がある」とはよくいわれますが、教師としては必須のことといえます。学校では、校内研修を年間通して行っており、先生方で切磋琢磨して指導力の向上に努めています。日本の学力が世界的にみても高い水準を維持できているのは、この研修制度のおかげであるという指摘もある程です。

授業においては、教師が子どもたちと一緒に成長し、学び合うことがとても大切となります。「大人は何でも知っていないといけない」と考えられていたのは昔のことでしょう。情報過多といわれるこの時代、大人も知らないことだらけですから、なおさら学ぶ姿勢が必要ですし、一緒に学ぶ姿を子どもたちに見せていくことが大切なのでしょう。その姿に子どもたちが刺激を受けて、学び続け、学びを深めていけるように支援していきたいものです。

3月になり、この一年間を振り返る季節になりました。今年度も、保護者や地域の皆様にはたくさんの御支援をいただきました。本当にありがとうございました。皆様の温かい御協力のおかげで、子どもたちは大きく成長することができました。

来年度も、子どもたちの未来のために、共に学び、共に歩んでいきたいと思っております。どうぞ引き続き、御支援と御協力をよろしくお願いいたします。